

視察レポート 先進地に学べ “学ぶ”→活かす議会に!!

総務産業建設常任委員会

令和5年10月2日(月)～4日(水) ー北海道での学びー

ボールパークビレッジ (エスコンフィールド)

ー北広島市ー

- ・ 球場で魅力あるまちづくり
- ・ ホテル・商業施設など予定



木質ペレット事業

ー伊達市ー

- ・ 不要の間伐材を利用
- ・ 地球にやさしい環境目的



道の駅・くろまつない

ー黒松内町ー

- ・ パン工房・ピザ釜併設
- ・ 農産物・ワインなどの販売



ペレットボイラー導入状況

農業用ハウス

公共施設

保育所

一般家庭

ー視察を終えてー

魅力ある町づくりのために、中心となる核を作り、その核を活かせるものを作ることで、行ってみたい町になるのではないか。

ペレット事業は、環境にやさしくこれからの事業であるが、初期投資に多額の費用が発生することから、国や県の補助金が不可欠である。個人負担が増えれば導入拡大が困難ではないか。

視察レポート 先進地に学べ “学ぶ”→活かす議会に!!

議会広報常任委員会

令和5年11月15日(水)～16日(木)

議会だより 読みたくなる紙面作り

そえだ
一福岡県 添田町での学び一



ポイントはここ!!

- 街頭インタビュー（住民の声）
- 手書き風イラスト&文字
- キャラクターの活用
- 中学生にもわかる文章で！
- ユニバーサルデザインフォント※

※ユニバーサルフォントとは…
誰にとっても見やすく読みやすい字体。



一視察を終えて一

- 「議会広報誌作成マニュアル」砥部町版の作成が必要である。
- 公聴活動（街頭インタビューなど）を行い、住民の声を掲載する。
- わかりやすい見出し・文章→中学生が理解できる表現や工夫をする。
- 小学6年生に配布し、親子で共に読んでもらい感想を聞く→政治に関心を持ち投票率アップの取り組みとしているのは取り入れたいと思った。

習うより慣れよ 早期のルール作りも

愛媛県愛南町

令和5年11月1日

議会改革特別委員会視察

同町は平成30年第3回議会より、タブレット端末を導入した。砥部町議会でも、タブレット端末は全議員に貸与されているが、より有効な活用に役立てるための研修であった。

議長、副議長、議会運営委員、事務局含め11人の方に対応していただき、同町議会の実際の画面を見ながら自由に交流した。



愛南町にて



砥部町議会でもタブレットを使い始めました！

同町は導入により、紙の削減、会議資料の持ち運び・閲覧が容易で、いつでも、どこでも使用できる、インターネットを活用した情報収集、スケジュール管理が簡単になるなどのメリットがあるとのこと。砥部町議会での活用に関して、

- ・全議員が慣れること
- ・個人利用に制限を設ける

・タブレット端末に関するルール作りが必要で、3月の第1回定例議会までには作成したい。

異次元の少子化対策

岡山県奈義町

令和5年11月28日

議会運営委員会視察

令和元年度合計特殊出生率2.95を記録した奈義町の子育て施策に、全国から視察が殺到している。この日も四県から総勢29人が同時に研修した。人口5000人余りの町だが、自衛隊日本原駐屯地があり、常時400人が常駐しており、国から毎年5000万円の付金が交付されている。

主な子育て支援

- ① 出産祝金一律10万円。
- ② 保育料が国基準の約半額。さらに第2子はその半額。第3子以降は無料。
- ③ 小中学校給食費の半額を町が負担。
- ④ 小中学校の教材費が無料。
- ⑤ 高校生までの医療費が無料。
- ⑥ 在宅育児の保護者へ毎月1万5千円支給。(満7か月〜満4歳になった年度末まで)
- ⑦ 中学生までの子どもを育てるひとり親に毎月5万4千円、第2子以降2万7千円支給。



全国からも注目

以上のような経済的支援以外に、町民同士で支えあう子育てサポート制度があり、「病院行く間、下の子を預かってほしい」「買い物に行く間だけ子どもを見ていてほしい」など、一時的に子どもを預かってもらいたい時に、子育て援助会員に依頼できる制度があり、子育ての心の支えにも力を注いでいる。

- ⑧ 大学卒業後、町への定住で奨学金全額返済免除。ただし、再転出後は返済義務を負う。
- ⑨ 奈義町に高校がないため、隣接する津山市内までのバス定期代として、年間24万円支給。